

環境行動目標“クリーン&グリーン21”

環境保全への取り組みを自主的・継続的に実施するため、「カシオ環境ボランタリープラン」に基づいて具体的な目標を制定し、環境負荷の削減に努めています。

環境行動目標“クリーン&グリーン21”と進捗状況

製品に関する取り組み

取り組み項目	2003年度目標	2003年度実績	達成度	☆☆☆:目標達成 ☆☆☆:80%以上 ☆☆☆:80%未満	
				2004年度目標	掲載ページ
環境適合型製品の開発目標	2005年度 グリーン商品の売上比率50%	44.4%達成。 2005年度目標50%達成に向けて 継続対応を行います。	☆☆	継続	17
	2003年度までに、 包装材の総使用量を20% 削減(2000年度比)	事業規模拡大に伴い、包装材の削減実績は1%減にとどまった。これは目標とした20%減には未達であるものの売上高原単位では16%減となっています。	☆	2007年度 包装材総使用量を 売上高原単位 30%削減	23
有害物質の使用廃止目標	2005年末までに、RoHS指令の特定物質の鉛(購入品に含有する鉛)、カドミウム、水銀、6価クロムの使用を廃止	RoHS指令対応として新グリーン調達基準書に基づく運用を開始。 2005年末廃止に向けて推進中。	☆	継続	21
	2004年度までに、鉛はんだの使用を廃止	時計品目は鉛フリー化対応として全製品の50%完了。 その他部門は、1~2モデル対応済み。 2004年度廃止に向けて推進中。	☆☆	継続	20

事業所に関する取り組み

取り組み項目	2003年度目標	2003年度実績	達成度	☆☆☆:目標達成 ☆☆☆:80%以上 ☆☆☆:80%未満	
				2004年度目標	掲載ページ
省エネルギー目標	生産高二酸化炭素(CO ₂)排出量原単位を1990年度に対し2005年度10%削減、2010年度 25%削減	1990年度に対し、2003年度生産高二酸化炭素(CO ₂)排出量原単位でエレクトロニクス機器事業25%減、デバイス事業27%減となり、目標を達成した。全体では、デバイス事業の増産による伸びが著しく、2%増となった。	☆☆	継続	32
省資源目標				2005年度までに、水使用量の 生産高原単位 5%削減 (2000年度比)	32
廃棄物削減目標	2005年度までに、ゼロエミッションの達成(埋立処分量ゼロ)	高知カシオ、山形カシオ、本社が本年度ゼロエミッション達成。 甲府カシオ(本社、一宮)、カシオマイクロニクス(山梨)、カシオ電子工業を含め、7事業所がゼロエミッション達成。	☆☆	継続	32
	2005年度 廃棄物発生量を生産高原単位30%削減(2000年度比)	2003年度は生産高原単位6.8%減。しかしながらデバイス事業では、9.7%増となっており厳しい状況。	☆	継続	32
有害物質の使用廃止目標	代替フロンの使用を協力企業を含む全生産拠点で2004年度までに廃止	2004年度に生産拠点を中国(番禺)に移管することで、代替フロンを廃止する計画です。	☆☆	継続	14
	2005年度までに、保管中のPCB含有機器を無害化処理	カシオグループ内に、PCBを含む19個のコンデンサー(うち4個は現在使用中)および258個の小型安定器を嚴重に保管中。(2002年度比増減無し)最適無害化処理を工業会および環境事業団処理施設設置計画に合わせ検討中。	☆	継続	14
グリーン調達の実施目標	2005年度 国内拠点のグリーン調達率95%	2003年度国内拠点のグリーン調達率91.1%達成。 2005年度目標達成に向けて推進中。	☆☆	継続	21
	2005年度 海外拠点のグリーン調達率85%	2003年度海外拠点のグリーン調達率70.0%達成。 2005年度目標達成に向けて推進中。	☆☆	継続	21
グリーン購入の実施目標				2007年度国内拠点の文具、事務用品、OA機器類のグリーン購入比率60%(件数ベース) ※CATS e-PSシステム導入拠点を対象	21
物流の温暖化対策目標				国内物流の効率化によるCO ₂ 発生量を売上高原単位当たり 2007年度 50%削減(2000年度比)	24